

ウィーン V.ルジェリウス ピアノ三重奏団

*V. Ruggierius
Trio Wien*

本格的な演奏と楽しいトークで
ウィーンへ誘う



2022 7[★]23 土 開演 14:00 (開場 13:30)

可児市文化創造センター ala 小劇場

全席指定 2,000円 25才以下 1,000円 ※4才から入場可

チケット発売日 5月7日(土) 9:00 ~ ※電話予約 5月8日(日) 9:00 ~

チケット
取扱い

可児市文化創造センター・インフォメーション

TEL.0574-60-3050

9:00 ~ 19:00

火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み



インターネット予約

<https://www.kpac.or.jp>



R. ジーテンスキー: ウィーン我が夢の街
J. シュトラウスⅡ: シャンペン ポルカ
J. シュトラウスⅡ: アンネン ポルカ
F. レハール: オペレッタ「メリー・ウィドウ」より
「唇は黙しても」
J. シュトラウスⅡ: ワルツ「酒、女、歌」
A. スクリャービン: ワルツ Op.38
S. ラフマニノフ: ヴォカリーゼ
F. クライスラー: 道化師
J. ブラームス: ハンガリー舞曲 第2番
J. シュトラウスⅡ: ワルツ「芸術家の生涯」

主催: ウィーン V.ルジェリウスピアノ三重奏団
共催: 公益財団法人可児市文化芸術振興財団

ウィーン V.ルジェリウス ピアノ三重奏団

V. Ruggierius Trio Wien



Violin

森川 耕太
(ヴァイオリン)

Kota
Morikawa



Cello

森川 敏子
(チェロ)

Toshiko
Morikawa



Piano

黒木 由香
(ピアノ)

Yuka
Kuroki

鶴丸高校、鹿児島大学教育学部音楽科卒。石井調、三鬼日雄、岩下ゆり子の各氏に師事。1984年ウィーン留学。ウィーン市立音楽院(コンセルヴァトリウム)に於いてW.バリリ、G.シッヒに師事。在学中ウィーン市教育委員会より奨学金を受ける。1984年のザルツブルグ夏季音楽講習会ではM.シュヴァルベに師事。室内楽をバリリ弦楽四重奏団、アマデウス弦楽四重奏団、アルテンベルク・ピアノ三重奏団、F.バルトロメイ、W.シュルツ、E.メルクスに師事。1991年に優秀な成績で卒業。同年ウィーン室内管弦楽団に入団。ウィーン楽友協会やコンツェルトハウスにおけるウィーン芸術週間に数多く出演。日本を含む数多くの海外演奏旅行を行う。世界的な指揮者、ソリスト達から多大な影響を受ける。1993年よりウィーン・フォルクスオーパー歌劇場管弦楽団に第2ヴァイオリン副首席奏者として入団。2002年より6年間は、同交響楽団の役員をも務め、現在に至る。1999年よりハイドンフィルハーモニー管弦楽団の第2ヴァイオリンの首席奏者として活躍中。ロンドンのプロムス音楽祭、ニューヨークのモウストリー・モーツァルト・フェスティバル、ザルツブルグのモーツァルト芸術週間に出演。ハイドンイヤーの2009年はヨーロッパ、日本、韓国への演奏旅行を行う。2009年には仲間と新しいオーケストラ、ウィーン・コンチェルト・クラシック・オーケストラを立ち上げCDを製作、2010年には日本演奏旅行でこのオーケストラの世界デビューを飾る。

【使用楽器】1700年頃クレモナでV.ルジェリウスにより製作され、代々ウィーンフィルに伝わっていた古銘器。【使用弓】J.ユリー

静岡市出身。東京音楽大学に於いてヴァーツラフ・アダミラ、荻田雅治、松波恵子の各氏に師事。1980年～1983年日本フィルハーモニー交響楽団に在籍し、室内楽のコンサートも数多く行う。1983年ウィーン留学。ウィーンフィルハーモニー管弦楽団首席奏者のF.バルトロメイ氏に当時唯一の弟子として5年間師事。室内楽をアルテンベルク・ピアノ三重奏団、A.アレンコフ、E.メルクス、F.バルトロメイに師事。1985年～1992年ウィーン室内交響楽団に於いて首席奏者を務める。1988年からウィーン劇場連盟オーケストラに首席奏者として1990年まで在籍。ウィーン、日本を中心に室内楽で活動中。1998年に黒木由香とピアノトリオ結成。1999年より森川耕太を迎えてウィーンV.ルジェリウスピアノ三重奏団を結成。2009年よりウィーン・シルヴァ・ピアノ三重奏団(SilvaTrioWien, 森川耕太=ヴァイオリン、森川敏子=チェロ、森美加=ピアノ、ウィーン国立音楽大学専任講師)を結成。

【使用楽器】1700年代後半にウィーンでM.ティエラによって製作され、当時流行った暗いニスが特徴で室内楽に適したウィーン風の柔らかな音色の楽器。

【使用弓】J.フェティーク

ウィーン国立音楽大学ピアノソリスト科卒業。ディプロマ取得。ノエル・フローレス教授に師事。ウィーン市立音楽大学にて室内楽クラスを受講。アルテンベルクトリオに師事。これまでに、アレクサンダー・イエンナー、ローランド・バティック、柴沼尚子、大島正泰、三宅洋一郎、山崎晴代の各氏に師事。ウィーン国立音楽大学在学中より、演奏活動を開始。1999年、ウィーンV.ルジェリウスピアノ三重奏団を結成。ピアノコンチェルトのソリストとしてリリアン室内管弦楽団(サウリュス・ゾンデツキス氏指揮)、セントラル愛知交響楽団(小松一彦氏指揮)等と共演。室内楽で、上海カルテット、名フィルメンパー、愛知室内オーケストラメンバー等と共演。ピアノソロとしては通常のリサイタルの他、「リストとショパン〜ふたりの名ピアニストの物語〜」「フランス音楽」「有名なピアノ曲」「モーツァルト」等のテーマで曲目解説や作曲家のエピソードなどのお話も交えた親しみやすいコンサートで演奏。音楽劇の音楽、即興的な舞台音楽、BGM制作にも取り組み、「シリーズ恋文」の音楽をVol.2から手掛けている。その他、新曲初演、伴奏など、ウィーン及び日本各地で様々な演奏活動を行う。またコンクールの審査員も務め、後進の指導にもあたっている。

アーラの取り組み／感染症防止対策

本公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催します。

- 館内では、マスクの着用をお願いします。
- 受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- 厚生労働省による接触確認アプリ(COCoA)のご利用をお願いします。

ご来場にあたり、アーラ感染症対策WEBページをご覧ください。

<https://kpac.or.jp/ala/covid19/>



《チケット取り扱い》

可児市文化創造センター・インフォメーション

TEL.0574-60-3050 (9:00～19:00 火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み)

<https://www.kpac.or.jp>



お得なチケット割引サービス
窓口・電話・インターネットで取扱い



※割引サービスの詳細はアーラホームページをご覧ください。

《お問い合わせ》

可児市文化創造センター ala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土 3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

TEL.0574-60-3311 (9:00～22:30 火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み)

※プログラム等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※駐車場が混雑することが予想されますので、時間に余裕をもってお出かけください。

【ふるさと納税制度でalaを応援】

可児市ふるさと応援寄付金であなたもalaを応援してみませんか。税制上の待遇を受けることができ、金額によってはふるさと特産品やalaで使えるクーポンがもらえます。